

来年は創立10周年

平成28年の春に発足した「みんなと倶楽部・掛塚」は、来年10年目を迎えます。庭の草取りから始めた保存活動は、屋内の清掃や一般公開事業などにも活動の場を広げ、小学生の郷土学習や中学生のボランティア活動などのお手伝いなど、若い人たちの学習の場としても一役買っています。また、令和2年度末には、「ふじのくに文化財保存活用推進団体」に認定され、翌3年度末には、磐田市の「文化財保存活用地域計画」が策定されて、掛塚地区がその重点地区となりました。

そうした中で、他のまちづくり団体との交流・連携も始まりました。発足当時は、掛川市の「松ヶ岡山崎邸」の保存活動が始まるうとしていた時で、早速みんなで見学に伺いました。令和元年には、新居町の「新居まちネット」をお尋ねし、中根金作の庭園や小松楼を見学しました。また、11月には「都市計画家協会」の皆さんが掛塚を訪れ、まち歩きとワークショップを開き、旧掛塚郵便局の局舎で懇親会を行ったことは、私たちに大きな刺激となりました。翌2年には、「見付宿を考える会」の皆さんの案内で、見付の蔵を見学しました。令和4年には、平成30年に調査で掛塚を訪問していた伊勢大湊の吉岡、伊藤さんを訪問し、市川造船所の跡地をご案内いただきました。今年の2月には、掛塚を会場に「第18回町並みゼミ」が開かれ、県内各地から大勢の地域づくりに関わる方々が参加されました。各地のまちづくりのノウハウを共有でき、活動の幅がまた一段と広がったように思います。

旧津倉家住宅の見学、いつでもどうぞ

「見学会はいつ行いますか？」というご質問をよくいただきます。公式には前述の5月、10月、8月に設定しておりますが、おおむね5人以上のグループであれば、事務局にご連絡いただき、日程調整をさせてもらえばいつでも可能です。友達のグループ、学校・職場の仲間、老人会、自治会の研修会などでご利用いただければありがたいです。社会科教員の研修会などは、特におすすめです。

お問い合わせ先

090-7679-4769 (みんなと倶楽部事務局 名倉)

「津倉邸庭園ギャラリー」で写生会作品展

秋たけなわのころ、今年も各地で町中文化展がにぎわっています。

かつての湊町掛塚の繁栄をしのばせる津倉邸を写生した子供たちの作品展が10月19日・20日に、掛塚祭の屋台運行やおはやしが響くなか、津倉邸庭園ギャラリーにて開催されました。

夏休みの土曜日の半日を使って写生した作品は、二学期の始まりに学校に提出し、その後に町の多くの人達にも見ていただくことと作品展を開催して、今年で3回目となります。大きな屋根の建物や、庭の樹木や、花や、飛んでいるトンボなど見て感じたものを絵で表現しました。一堂に展示された作品を見ると、同じ場所を描いていますが、みんなそれぞれ感じ方が違い、そして自己表現をしています。大人の常識では見えない景色や物が、思い切り描かれています。子供たちの心には、新しい発見ができたのではないのでしょうか。

鑑賞された方は、大きな画用紙によく描けているね、色がすてきたね、子供の感動が伝わるね・・・と、話されていました。

竜洋西小学校には写生会の周知と提出された作品の学校での展示と集約等のご協力をいただきました。

この写生会と作品展の輪が、人と地域に大きく広がることを期待します。

記事 福長昇

My hometown Kaketsuka

みんなと倶楽部

MINNATO CLUB 掛塚 ESTD.2016

第35号

P4 来年は創立10周年

P3 「いわたおんぼく」のけん引役になったよ!!

P2 富士山世界遺産センターと蒲原宿の「旧五十嵐邸」

P1 「津倉邸庭園ギャラリー」で写生会作品展

来年度計画

令和7年度の「みんなと倶楽部・掛塚」の主な予定は次の通りです。是非、旧津倉邸にお出かけください。

5月 17・18日	いじゃまいかけつか 春 旧津倉家住宅公開見学会 9時～16時を予定
10月 18・19日	いじゃまいかけつか 秋 旧津倉家住宅公開見学会 9時～16時を予定
8月 毎週土・日曜日	旧津倉家住宅を一般公開 10時～15時を予定
令和8年 3月7日(土)	みんなと倶楽部・掛塚十周年記念集会 (会場・開催時間・開催内容等詳細未定)

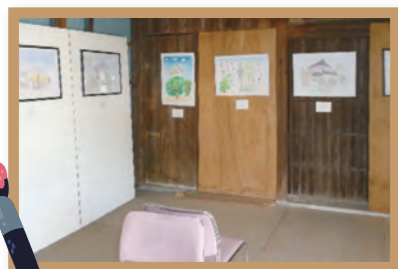
お知らせ

毎月(1・2月を除く)第2土曜日は、旧津倉邸の庭園整備の日です。一緒に草取り、剪定をしていただける方は是非ご参加ください。8時～10時までです。お茶も出ます。

お餅つき

1月18日(土)
10時～14時(予定)

今年も、津倉邸の庭で餅つきをします。みんなでお出かけください。



お問い合わせ

今年の視察見学会 富士山世界遺産センターと蒲原宿の「旧五十嵐邸」

「大澤利行」

11月17日(日)、前日の冷たい雨から一転、朝から太陽をいっぱい浴びて、参加者三十名は気分よく観光バスへ乗り込み、富士山世界遺産センターと蒲原宿「旧五十嵐邸」視察見学の旅へ。

最初の目的地は富士宮市の富士山本宮浅間大社に隣接した富士山世界遺産センター。同センターは平成25年にユネスコの世界文化遺産に登録された「富士山」信仰の対象と芸術の源泉を後世に守り伝えていくための拠点施設として静岡県が創ったもの。到着後、先ずは木格子で覆われた逆円すい形のユニークな中央展示館の前で記念撮影。館内に入り、順路に沿って富士登山疑似体験の映像を横目に、スロープを上がって最上階の展望スペースへ出ると眼前には頂上が冠雪に覆われた富士山の全景が。これまで見たことのない絶景に「うわ、どでかい、凄すぎる！」と大興奮気味、感嘆の声が一齐に上がりました。そこにいた係員は「こんな素晴らしい見えるのは年に何度もないですよ」と誇らしげに吹聴していました。その後、雄大で美しい富士山の自然を紹介する映像を大画面のシアターで楽しみ、再びバスに乗って今回の視察のメインである蒲原の旧五十嵐邸へ。

旧五十嵐邸は、江戸時代の町屋を大正3年に室内は和風のまま、外観を洋館に改築し五十嵐歯科医院として開業した建物で国登録有形文化財。昔の蒲原宿の面影を今に残す古い通りの一角にありました。
玄関に到着すると一般見学者でこった返していましたが、同建物を維持管理する「旧五十嵐邸を考える会(平成18年からNPO法人)」の皆さんが温かく迎えてくれ、用意された2階で昼食後、考える会の片瀬信子代表から「旧五十嵐邸は平成10年に所有者から町が買い上げ、その後2年かけて3億円の工事費で修復。これを11年に発足した考える会が「行政と協働でまちづくりの実現をめざす拠点施設として有効活用することを目的」に維持管理の委託を受け、最近では20人の会員(うち男性は4人で主として女性会員が活躍)が休館日の月曜以外2人ずつ交代で、お弁当持参で室内の掃除や年間約5千人の見学者のガイドなどをやっています」と同会の立ち上げの歴史から現在の活動状況までをお話していただきました。

お話の中で特に感銘を受けたのは「地元小学校の理解と協力のもと毎年夏休みに小学生を対象に旧五十嵐邸のことや蒲原宿の歴史などについて学習講座を開設している。そして、毎年11月の宿場まつり当日には、講座を受講した小学生や受講経験のある中学生が学習したことについて見学者に直々にガイドを実践している」とい

「いわたおんぼく」のけん引役になったよ!!

「名倉慎一郎」

磐田市では、今年から「いわたおんぼく」と名付けた観光振興イベントが始まりました。「おんぼく」は、「温故知新博覧会」の略で、磐田が育んできた文化や歴史、自然など、地域の資源を題材に組み立てられた体験プログラムです。

10月19日から始まったその先陣を切って、みんなと倶楽部・掛塚が、掛塚まつりを案内する「掛塚まつりガイドツアー」を実施し、15人の方々が一日、「掛塚まつり」を堪能しました。

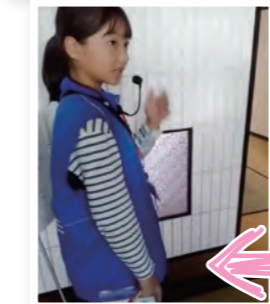
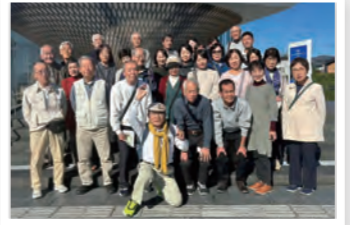
祭りや旧津倉邸の公開で忙しい会員に変わって、文化財課OBの佐口節司さんが案内人を買って出てくれて、私と二人で掛塚のまち中を案内しました。9時半から、竜洋西会館で参加者に祭りの概要や今日の日程、注意事項などをお伝えしたあと、もう屋台の大半が集まっている貴船神社の境内に移動しました。各町屋台のすばらしさを、その町の詳しい方から直接、丁寧に説明していただき、最後の東町屋台が練り込む様子を見学し、境内の様子や渡御に供奉する御座船や幟なども間近で見ながら、竹馬の到着を待ちました。

私は一足先に津倉邸で昼食の準備。今日のお弁当は初寿司の「寿司弁当」です。これも掛塚がはぐくんだ食文化、他所から来たお客さんにお勧めのお弁当です。食事の後、住宅内を見学しているうちに、もうすぐ神輿が来るよとの連絡が。慌てて外に飛び出して、竹馬のバレン捌きを見に出ます。後は、竹馬の先回りをしながら蟹町の御飯屋へ。

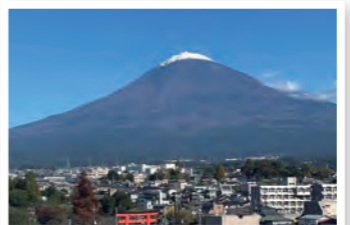
15分ほどの昼食時間の外はずっと動き詰めのガイドツアー、こころで少し休憩と、自宅の庭で休憩しながら祭り談義、掛塚まつりや竹馬についての話題で盛り上がりました。

神輿は3時頃御飯屋を御発ちとなり、私たちも御飯屋に向かう屋台を見学しながら貴船神社を目指しました。神輿が社殿に還御したのを見届けた竹馬が、社殿を一周して東町に向けて走り去るまでを見学しました。

一応これでツアーの予定は終了なのですが、まだまだ物足りない皆さんは、西会館で祭ビデオを1時間ほど視聴してから、提灯を付けた屋台が神社に練り込む様子を見学したいと、夜遅くまで掛塚まつりを楽しんでいただきました。また、来年もより楽しい企画で参加できたらと考えます。



小学生がガイドしてくれました



うお話でした。
私達も実際に6人の小学生が交代で、邸内の各部屋ごとの特徴を資料を見ながら優しい口調で名ガイドする姿を目の当たりにしましたが、参加者からは「なんか感動で胸がいっぱいになったね」という声ももれてきました。
他にも「学校側の理解のもと毎年小学6年生が修学旅行先の東京都内で蒲原特産の鰯の削り節パックに添えて蒲原宿の観光パンフを配布し自分たちの町をPRしている」とのこと。「小学生が自分の住んでいる町のことを勉強して好きになり、それが中学生、大きくなってずっと続いて地元への愛着心が深まるなんてとても素晴らしいんじゃない」と感心の声も聞かれました。
温かい視察受け入れに感謝して外へ出ると蒲原宿場まつりの真っ最中。軒を連ねた地元商店の販売テントや太鼓に踊り、ダンスなどイベント広場も大盛況。私達の町でも人が大勢集まるイベントができればいいなと思いつつ、名残を惜しんで今回3度目の視察見学会は無事終了しました。

会員・賛助会員・ボランティア会員募集!

「みんなと倶楽部・掛塚」は、湊町掛塚の歴史を刻んだ貴重な文化財を守り、郷土の文化遺産として後生に引き継いでいくことができるよう、旧津倉邸の維持管理に協力しながら、掛塚地区が活気のあるまちになるための活動を展開していこうと考えています。私たちと一緒に活動していただける方を募集しています。是非、ご参加ください。



正会員

運営・企画に携わっていただきます。年会費 3,000円をお願いします。

賛助会員

会を側面から支えて頂きます。会への行事も自由にご参加ください。1口 1,000円の年会費となります。

ボランティア会員

会の事業・イベントに、いつでも気軽にご参加ください。会費はありません。小・中・高校生の方も気軽に参加してください。

振込先はこちら
静岡銀行 竜洋支店 普通預金
口座番号 0418125
名義: みんなと倶楽部掛塚 代表 池田藤平
ゆうちょ銀行 店番 238 普通預金
口座番号 5027208
名義: みんなと倶楽部・掛塚